

User Guide

D01HW

取扱説明書



EMOBILE D01HW User Guide

©イー・モバイル株式会社

- 本書内で使用されている表示画面、イラストなどは説明用に作成されたものです。
- 本書の内容に関して、一部でも無断転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ご契約先の問い合わせ窓口へお申しつけください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。

Windows®、Microsoft®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Macは、米国アップルコンピュータの商標または登録商標です。

Hayesは、米国Hayes Micro Computer Products.Inc.の商標または登録商標です。

AdobeおよびAdobe Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。



HUAWEI は、中国Huawei Technologies Co., Ltd.の商標または登録商標です。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客さまが不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この度は、EMOBILE D01HW（以下、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたらご契約先の問い合わせ窓口にご連絡ください。

動作環境（対応OS）

本製品が使用できる環境は次のとおりです。

- OS：
Windows 2000 Service Pack 4以降
Windows XP Service Pack 2以降
Windows Vista（32ビット）
Mac OS X 10.3.7~10.4.9（PowerPC）
Mac OS X 10.4~10.4.9（Intel）
- メモリ：
Windows 2000：推奨256MB以上 128MB以上必要
Windows XP：推奨512MB以上 256MB以上必要
Windows Vista：推奨1GB以上 512MB以上必要
Mac：推奨512MB以上 256MB以上必要
- ハードディスク：推奨100MB以上 50MB以上の空き容量が必要

ご利用のパソコンが上記環境より低い場合、本製品の動作性能が低くなるおそれがあります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体・接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

お願い パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各マニュアルをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出での使用はできません。
- 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- EM chipを取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

はじめに

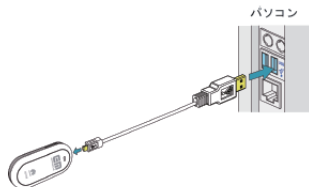
ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。

取扱説明書の使い方

章番号

2 セットアップ

1. ケーブルのMINI-USBコネクタを本製品本体のUSBポートに接続します。
2. 本製品をパソコンに接続します。



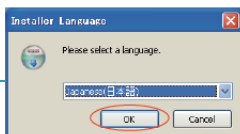
操作手順

3. 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初にUSB大容量記憶デバイスがインストールされます。(USBケーブルをパソコンに接続後30秒程度かかります。) その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。
4. インストーラーが自動的に起動します。「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese (日本語)」を選択して「OK」をクリックします。

ページ数

18

画面表示






説明








- ・本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで30秒程度かかります。
- ・インストーラーが自動的に実行しない場合、「ハードウェアの安全な取り外し」機能で本製品をパソコンから取り外した後、もう一度取り付けてください。22ページに説明がありますので、ご参照ください。

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

 危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 水濡れ禁止	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 風呂、シャワー室での使用禁止	本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。
 電源プラグを必ずコンセントから抜く	本製品が動作するパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

安全上のご注意










危険

	分解、改造をしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。
	強い日光や熱風が直接当たる所、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。 発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。 また本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
	濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。
	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。
	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。







警告

	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	すき間から異物を入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。
	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。煙や異臭が出なくなったことを確認してご契約先の問い合わせ窓口などへご連絡ください。
	内部に水などがに入った場合には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切り、ご契約先の問い合わせ窓口などへご連絡ください。

	落雷のおそれがあるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグを抜いてください。落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。
	長時間使用しない場合、本製品をパソコンから取り外してください。感電、火災、故障の原因となります。
	必ず専用の機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
	車両の運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
	航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
	高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
	※影響を受けるおそれがある機器の例： <ul style="list-style-type: none"> ・心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドア など。 ・医用電気機器を使用される場合は電波による影響について、機器メーカーまたは販売業者に確認してください。

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会／平成9年4月）に準拠しています。

	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。
	満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切り、本製品の使用を控えてください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。
	医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。 ・病棟内では、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
	自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

安全上のご注意



注意

	小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。 EM chipを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
	お子さまが使用するときには、取扱いに問題がないことを保護者が確認してください。 EM chipを飲み込む、感電するなどの事故やけがの原因となります。
	自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 自動車が安全に走行できなくなるおそれがあります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障の原因となります。
	本製品、EM chipに無理な力を加えないでください。 故障、けがの原因となります。
	人が密集している場所では、使用しないでください。 けがをするおそれがあります。
	EM chipを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。 必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
	皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。 お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

本製品に使用された材料や表面処理は以下に記載したとおりです。

	使用箇所	使用材料・表面処理
製品本体	本体	PC樹脂
	EM chip取り付けトレイ	PC樹脂
	レンズ（本体上部）	PMMA（ポリメチルメタクリレート）
	ネジ	軟鋼
	ラベル	3M7815
CD-ROM	CD-ROM	PC樹脂
	包装袋	上質紙+OPP包装用ファイル
USBケーブル	USBケーブル	SPCC、PVC



注意＜EM chipに関する注意事項＞













	小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。 EM chipを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
	EM chipを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。 必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
	曲げたり、濡らしたり、重い物の下敷きにしないでください。 変形するなど、故障の原因となります。
	他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを取り付けしないでください。 故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。
	EM chipの金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。 データの消失や故障の原因となります。
	EM chipは本来の用途とかけ離れた方法で使用しないでください。 データの消失や故障の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 発熱、発火や故障の原因となります。
	火のそばやストーブのそばなどで使用したり放置しないでください。 変形や溶解、データ消失などの故障の原因となります。





取扱上のご注意

本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。



注意

	水濡れさせないでください。 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
	エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。 温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
	湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。 衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
	次のような極端な温度環境での使用は避けてください。 ・直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。 ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
	テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。 お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れて使用してください。
	落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。 落としたり、かばんの中で重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
	移動するときは、本製品をパソコンから取り外してください。 パソコンに取り付けたまま持ち運びをすると、コネクタなどに誤って衝撃が掛かり、故障の原因となります。
	ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。 故障の原因となります。
	使用しないときは、端子が汚れないように保管してください。 ほこりなどにより本製品の端子が汚れると、パソコンと接続できないことがあります。
	汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 ベンジン、シンナー、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質することがあります。
	使用中に本製品が熱くなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。 そのままお使いください。ただし長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
	本製品をパソコンに取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。 逆方向に取り付けたり、違和感がある状態で取り付けると、破損や故障の原因となります。

	パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。 電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。
	クレジットカードなどと本製品を近づけないでください。 クレジットカードなどの磁気カードのデータが消失するおそれがあります。
	当社のEM chipを使用して下さい。 EM chipを使用しないと本製品は動作しません。また他社ICカードを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切の責任を負いません。
	EM chipの金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れた時は柔らかい布などで拭き取ってください。

お願い

当社では動作環境を満たすメーカー出荷状態のパソコンに対して、正常に動作することを確認しています。しかし周辺機器の増設やインストールされているアプリケーションの固有の設定などの影響により、本製品が正常に動作しない可能性があります。お客様の環境で必ず正常動作することを保証するものではありません。

免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

はじめに	1
動作環境（対応OS）	1
ご利用いただくにあたって	1
取扱説明書の使い方	2
安全上のご注意	3
取扱上のご注意	8
INDEX	10
1 お使いになる前に	11
梱包品を確認してください	12
各部の名称と機能	13
EM chip を準備してください	14
2 セットアップ	16
本製品をパソコンに取り付ける	17
Windows OSのパソコンへのセットアップ	17
Windows OSのパソコンから本製品を取り外す	23
Mac OS のパソコンへのセットアップ	24
3 Windowsユーティリティ操作ガイド	27
EMOBILE D01HW ユーティリティ の概要	28
パケット通信に関する設定	29
パケット通信を開始する	31
接続記録	32
関連設定及び情報確認	33
4 Mac接続操作ガイド	37
起動	38
システム環境設定	38
ダイヤルアップについて	40
PIN関連操作	42
5 故障と思われる前に	44
6 付録	48
主な仕様	49
保証とアフターサービス	50

1 お使いになる前に

梱包品を確認してください	12
各部の名称と機能	13
D01HW	13
LEDステータスランプ表示の見方	14
EM chipを準備してください	14
EM chipの取り付けかた	15
EM chipの取り外しかた	15

1 お使いになる前に

梱包品を確認してください

お買い上げいただいた商品には下記のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 本体



DO1HW本体 (1個)

● 付属品



DO1HW用CD-ROM

CD-ROM構成内容	概要
EMOBILE DO1HW Windows インストーラー	ユーティリティとドライバをセットアップする
EMOBILE DO1HW Mac インストーラー	管理ツールとドライバをセットアップする (PowerPCとIntelの両方に適用)
取扱説明書	本書



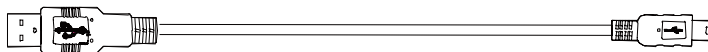
取扱説明書 (本書)



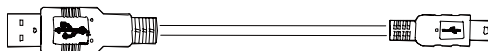
かんたんセットアップ
マニュアル (別冊)



保証書 (1部)



USBケーブル (長、1本)



USBケーブル (短、1本)

お願い 保証書を含め付属品は大切に保管してください。

CD-ROMの保管、取扱上の注意

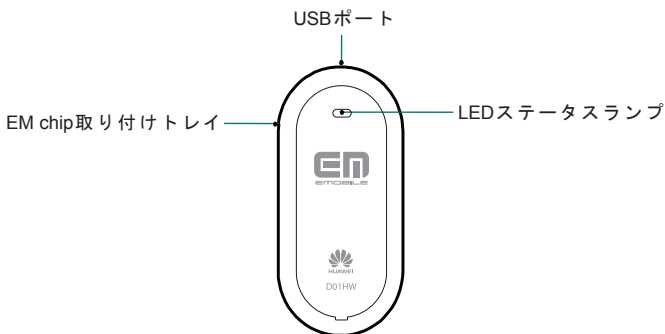
- 本のページの間に挟まないでください。キズなどを付けるおそれがあります。
- 変形や反射層への損傷を避けるため、直射日光のあたる場所や高温の場所に放置しないでください。
- キズを付けないように、鋭いものでディスクに触れることを絶対しないでください。キズを付けるとデータを読み取れなくなるおそれがあります。
- ディスクに無理な力を加えたり、複数のディスクを積み重ねたりしないでください。変形の原因になります。
- ご利用の後、ディスクを包装袋に入れて保管してください。

著作権、免責事項について

- 本CD-ROMに収録されたソフトウェアおよびデータは、著作権所有者の書面による許可を受けることなく、本CD-ROMに収録された内容の一部または全てを抄録、複製してはいけません。またいかなる形式においても転載することはできません。
- 製品のバージョンアップまたはその他の原因のため、本CD-ROMに収録された内容を予告なしで、変更することがあります。あらかじめご了承ください。

各部の名称と機能

D01HW



1 お使いになる前に

LEDステータスランプ表示の見方

本製品では、通信状態、異常状態の情報をLEDの点灯によってお知らせします。

ランプ色及び1秒間における変化	通信状態/異常状態
赤点滅（同じ間隔で点滅）	<ul style="list-style-type: none">▪ 本製品が起動中です▪ EM chipが未挿入です▪ EM chip完全ロック状態▪ EM chip読取り異常
赤点灯	圏外
橙点滅（同じ間隔で点滅）	<ul style="list-style-type: none">▪ PINコード入力待ち▪ PUKコード入力待ち
緑点滅（短い点灯、長い消灯）	待機状態（通信中、発信中以外の状態で、且つ圏内）
緑点灯	ダイヤルアップ成功、安定した通信状態です

EM chipを準備してください

本製品をご利用になるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip（エムチップ）といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためにはEM chipを本製品本体に取り付けてください。EM chipを取り付けていない本製品をパソコンに取り付けても、データ通信は一切できません。EM chip台紙に記載されている取扱説明も参照してください。

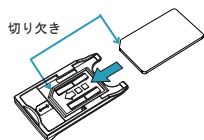
また使用中にEM chipを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品をパソコンに接続した状態では絶対に取り外さないでください。万一、EM chipを取り外してしまいましたら、下記の操作を行ってください。

1. ユーティリティを一旦閉じてください。
2. 「ハードウェアの安全な取り外し」機能で本製品を停止させます。
3. 本製品をパソコンから取り外します。
4. EM chipを取り付けトレイに挿入します。
5. EM chip取り付けトレイを本製品に取り付けます。
6. 本製品をパソコンに再接続します。

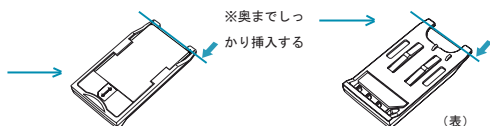
EM chipの取り付けかた



1. EM chip取り付けトレイを矢印方向に引いて、本製品本体から完全に取り出します。



2. 図のようにEM chipをEM chip取り付けトレイに挿入します。EM chipを完全にスロットに挿入してください。



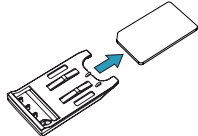
3. EM chip取り付けトレイを本製品本体に取り付けます。



EM chipの取り外しかた



1. EM chip取り付けトレイを矢印方向に引いて、本製品本体から完全に取り出します。



2. 図のようにEM chipをEM chip取り付けトレイから取り外します。



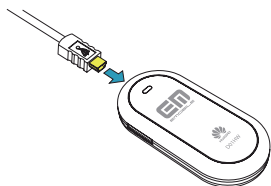
3. EM chip取り付けトレイを本製品本体に取り付けます。

注意 取り出したEM chipは紛失しないよう、ご注意ください。

2 セットアップ

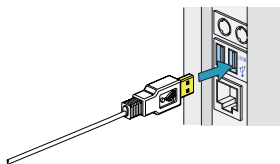
本製品をパソコンに取り付ける	17
Windows OSのパソコンへのセットアップ	17
ユーティリティをインストールする	17
ユーティリティをアンインストールする	21
Windows OSのパソコンから本製品を取り外す	23
Mac OSのパソコンへのセットアップ	24

本製品をパソコンに取り付ける




1. ケーブルのMINI-USBコネクタを本製品本体のUSBポートに接続します。

パソコン



2. ケーブルのもう一つのコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。

3. パソコンがデータ通信カード（本製品）を認識し、タスクトレイにアイコン  が表示されたら、接続完了となります。（パソコンが本製品を認識するまで30秒程度かかります。）

なお、Windows OSの場合、本製品を初めてパソコンに接続すると、ユーティリティやデバイスドライバが自動的にインストールされます。詳細は下記の「ユーティリティのインストール」をご参照ください。

Windows OSのパソコンへのセットアップ

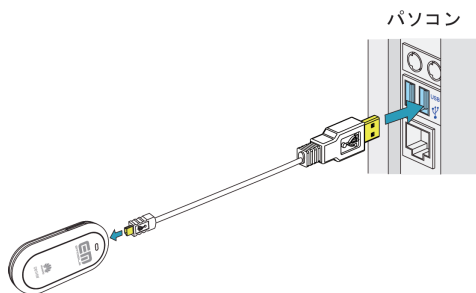
ユーティリティをインストールする

注意

- ・EMOBILE D01HW ユーティリティを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。
- ・インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われなほか、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- ・本製品の通信性能を最大限に活用するための通信設定の最適化を行っております。

2 セットアップ

1. ケーブルのMINI-USBコネクタを本製品本体のUSBポートに接続します。
2. 本製品をパソコンに接続します。



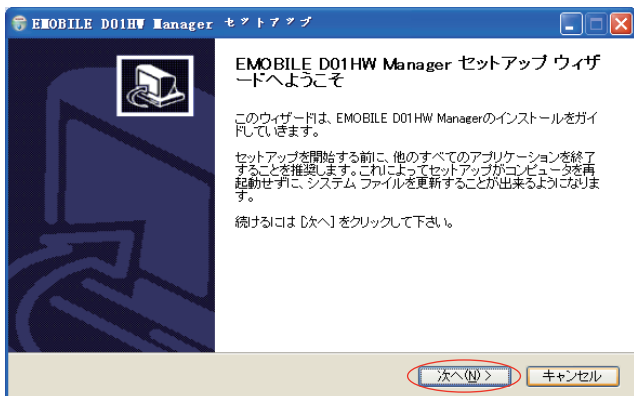
3. 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初にUSB大容量記憶デバイスがインストールされます。(USBケーブルをパソコンに接続後30秒程度かかります。)その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。
4. インストーラーが自動的に起動します。「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese (日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



説明

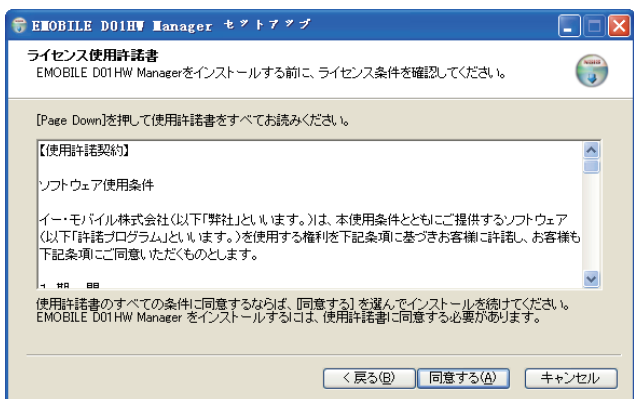
- ・本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで30秒程度かかります。
- ・インストーラーが自動的に実行しない場合、「ハードウェアの安全な取り外し」機能で本製品をパソコンから取り外した後、もう一度取り付けてください。23ページに説明がありますので、ご参照ください。

5. セットアップウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



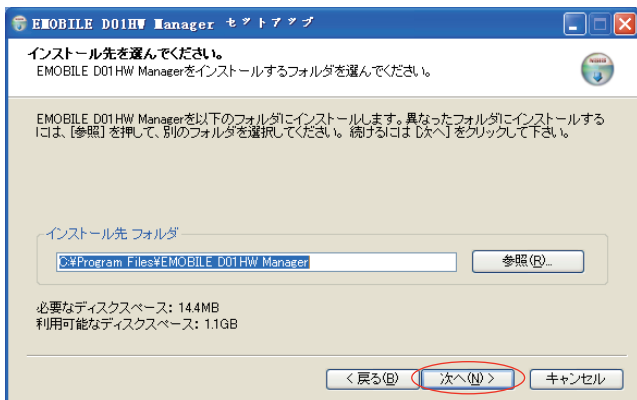
説明 手順4で「Japanese（日本語）」を選択すると、インストール中のすべての画面が日本語で表示され、「English」を選択すると、英語で表示されます。ここでは、日本語の画面表示を例として本製品のセットアップ手順を説明します。

6. 「ライセンス使用許諾書」の画面が表示されます。「ライセンス使用許諾書」に同意される場合は、「同意する」をクリックしてください。

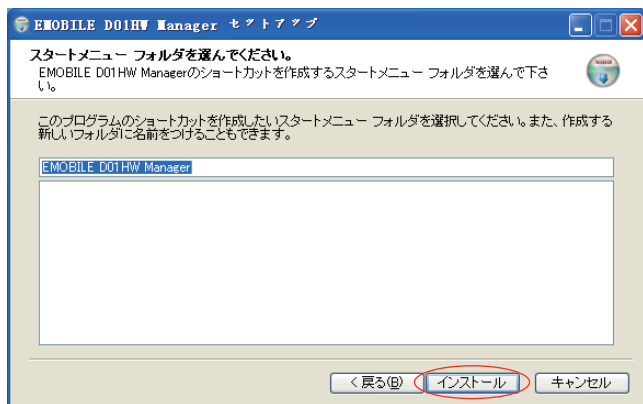


2 セットアップ

7. 「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。インストール先フォルダを指定し、「次へ」をクリックします。

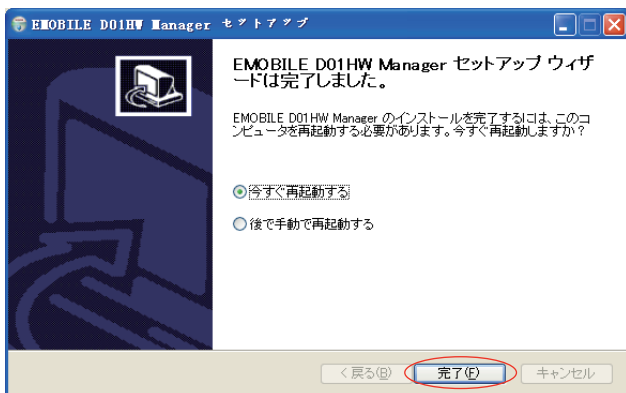


8. 「スタートメニュー フォルダを選んでください。」の画面が表示されます。スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。



9. 「インストール」をクリックすると、インストールが始まります。

10. インストール完了後、次の画面が表示されます。今すぐ再起動するかどうかを選択し、「完了」をクリックします。



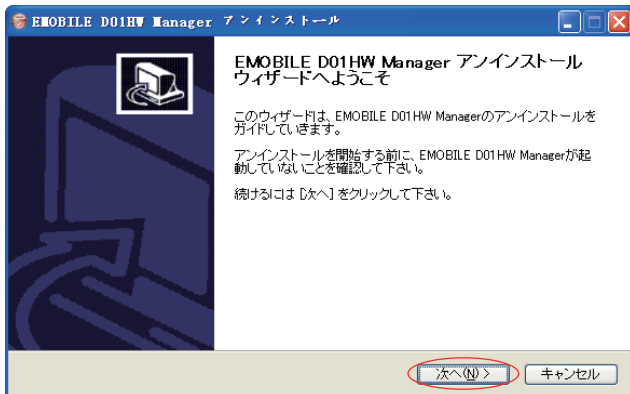
11. 再起動後、デスクトップにEMOBILE D01HW ユーティリティのショートカットアイコンが表示されたら、インストールが成功となります。

説明 本製品をパソコンに接続したまま再起動した場合、再起動後に本製品が認識されない場合がございます。その場合は一旦本製品をパソコンから取り外してください。

21

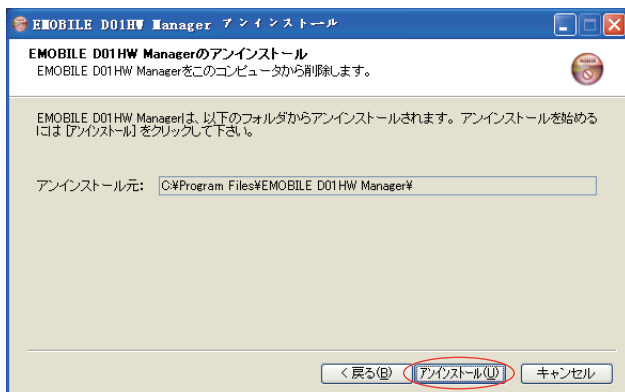
ユーティリティをアンインストールする

1. 「スタート」 > 「すべてのプログラム」 > 「EMOBILE D01HW ユーティリティ」 > 「Uninstall」の順で選択します。
アンインストールウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

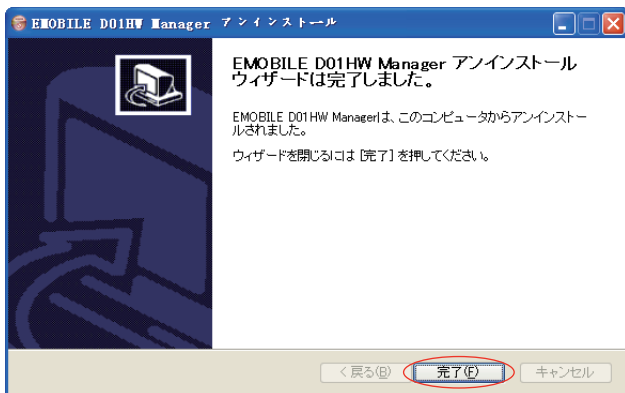


2 セットアップ

2. 「アンインストール」をクリックして実行します。





3. アンインストール完了後、次の画面が表示されます。「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。

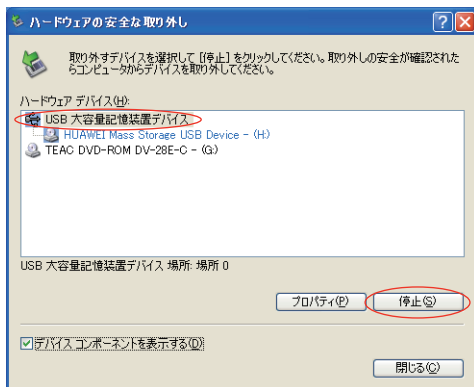


Windows OSのパソコンから本製品を取り外す

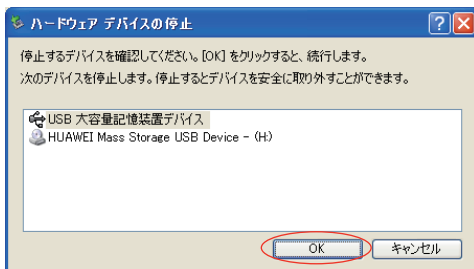
注意

- ・本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外すことはできません。
- ・「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外してください。
- ・Windows 2000をお使いの場合、本製品の特性上タスクトレイに  アイコンが表示されません。ユーティリティが終了していることを確認し、直接本製品をパソコンから取り外してください。デバイスの取り外しの警告が出ますが問題ありません。

1. タスクトレイの  アイコンをクリックします。「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して、「停止」をクリックします。



2. 「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。「OK」をクリックし、デバイスを安全にパソコンから取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外します。



注意


本製品の特性上、「ハードウェアデバイスの停止」を実行しても本体のLEDが点滅することがありますが、そのまま取り外して問題ありません。

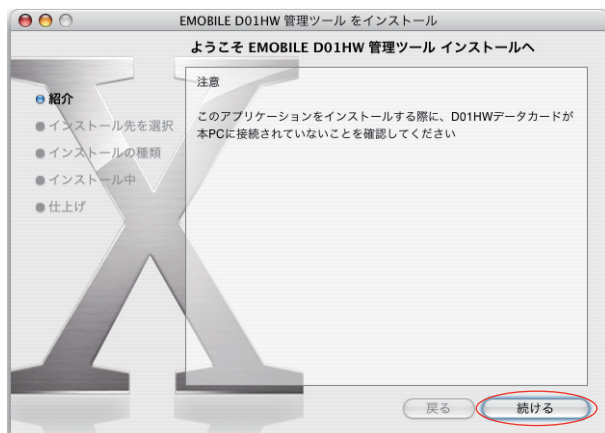
2 セットアップ

Mac OSのパソコンへのセットアップ

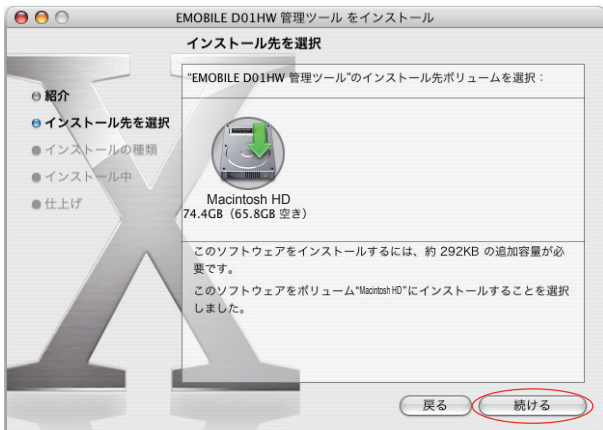
説明

- ・EMOBILE D01HW 管理ツールとドライバをインストールする前に、本製品をパソコンに接続しないでください。
- ・Mac OSにおいては自動インストールをサポートしないため、CD-ROM内のインストールのファイルを手動で実行する必要があります。

1. パソコンの電源を投入し、OSを起動します。
2. 付属のCD-ROMをCDドライブにセットします。
3. デスクトップ上に表示されるCDのアイコン  をダブルクリックします。
\\EMOBILE_D01HW\Mac utilityフォルダをダブルクリックすると、下記ファイルが表示されます。
 - EMOBILE_D01HW_Drv_App-intel.pkg
 - EMOBILE_D01HW_Drv_App-power.pkg
4. パソコンのCPUタイプに対応するファイルをダブルクリックします。
CPUがIntelの場合、EMOBILE_D01HW_Drv_App-intel.pkgを、CPUがPowerPCの場合、EMOBILE_D01HW_Drv_App-power.pkgをダブルクリックします。
次の画面が表示されますので、画面右下の「続ける」をクリックします。

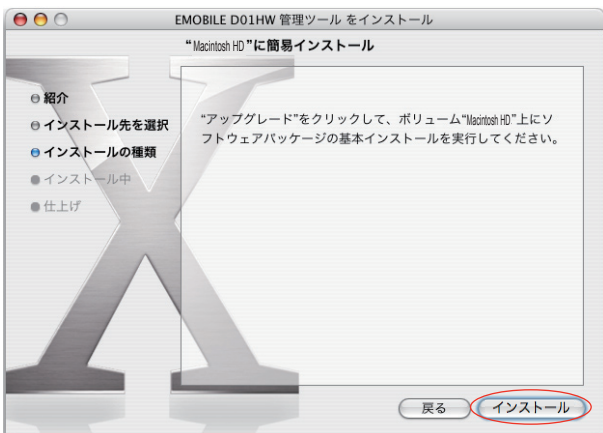


5. 「インストール先を選択」の画面が表示されます。インストール先のボリュームを選択した後、「続ける」をクリックします。



説明 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される内容が異なります。

6. 「“Macintosh HD”に簡易インストール」の画面が表示されます。「インストール」をクリックします。

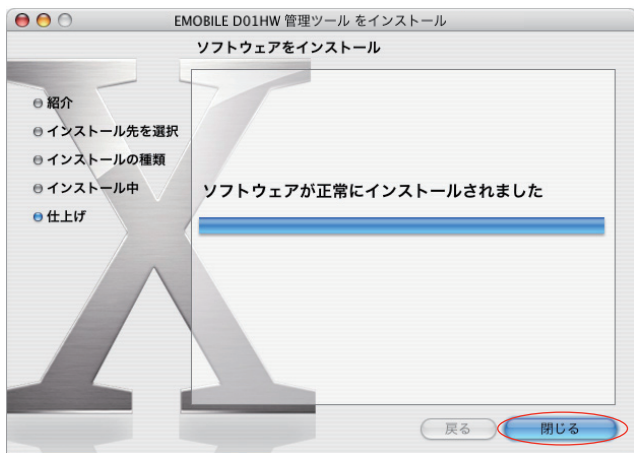


2 セットアップ

- 「認証」の画面が表示されます。お使いのMac OSのユーザ名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- インストールが開始されます。
- インストール完了後、次の画面が表示されます。「閉じる」をクリックすると、セットアップが完了します。



3 Windowsユーティリティ操作ガイド


EMOBILE D01HW ユーティリティの概要	28
EMOBILE D01HW ユーティリティ の起動	28
EMOBILE D01HW ユーティリティ のメイン画面	28
アイコンの説明	29
パケット通信に関する設定	29
プロフィールを新規作成する	30
プロフィールを編集する	30
プロフィールを削除する	31
パケット通信を開始する	31
接続記録	32
通信履歴	32
通信集計情報を見る	33
関連設定及び情報確認	33
言語の選択	33
PIN関連操作	33
起動モードの設定	35
現在基本情報を確認する	36
電話番号を確認する	36

3 Windowsユーティリティ操作ガイド

EMOBILE D01HW ユーティリティの概要

EMOBILE D01HW ユーティリティを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。

EMOBILE D01HW ユーティリティの起動

EMOBILE D01HW ユーティリティを起動するには、デスクトップ上にあるEMOBILE D01HW ユーティリティのショートカットアイコン  をダブルクリックしてください。また、本体を接続すると自動的にEMOBILE D01HW ユーティリティを起動します。

EMOBILE D01HW ユーティリティのメイン画面



1. EMOBILE D01HW ユーティリティメニュー「ツール」と「ヘルプ」があり、ドロップダウンリストから詳細設定を行えます。
2. 接続
接続の画面を開きます。
3. 通信履歴
通信履歴情報を表示します。
4. 設定
起動設定や、プロファイル設定を行えます。
5. 状態表示
電波状態とネットワークの名称を表示します。
6. 接続先
ダイヤルアップ接続先 (APN) を表示します。お買い上げ時は、イー・モバイルが提供するインターネット接続サービスの接続先「emb.ne.jp」が登録されております。
7. 接続/切断
ダイヤルアップに接続、あるいは切断します。
8. 接続時間
接続時間を表示します。
9. 送受信データ量
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。

アイコンの説明

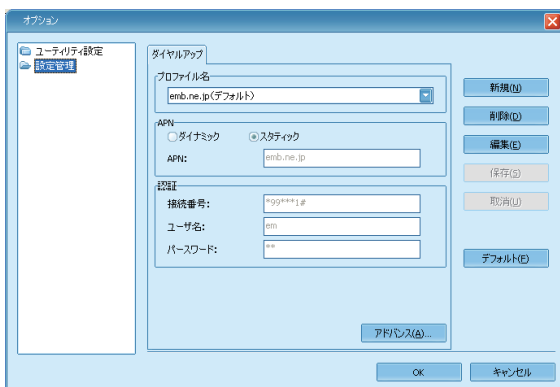
アイコン	状態
	電波状態：圏外
	電波状態：微弱
	電波状態：弱
	電波状態：中
	電波状態：強

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されていることが必要です。プロファイルを表示するには、以下の2つの方法があります。

- メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「設定管理」をクリックします。

- をクリックし、 をクリックします。



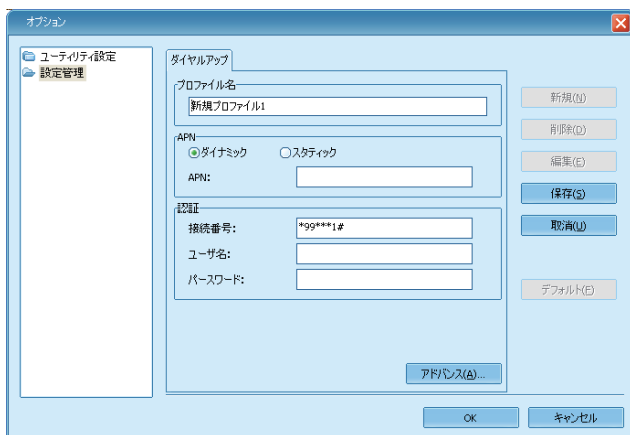
EMOBILE D01HW ユーティリティにはあらかじめ次のプロファイルが設定されています。イー・モバイルが提供するインターネット接続サービスを使用する場合はダイヤルアッププロファイルの設定は不要です。

- APN: emb.ne.jp
- 接続番号: *99***1#
- ユーザ名: em
- パスワード: em

3 Windowsユーティリティ操作ガイド

プロフィールを新規作成する

右上の「新規」ボタンをクリックすると、次の表示に変わります。



1. 「新規」をクリックします。
2. プロファイル名、APN、APNの状態、ユーザ名とパスワードを設定します。（ご使用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。また、接続番号は上記番号を使用し、変更しないでください。）
3. 必要に応じ、「アドバンス」をクリックして、IP設定、認証プロトコル設定、DNS設定とWINS設定に関する情報を設定することができます。
4. 「OK」をクリックし、アドバンス設定を保存するとダイヤルアップ設定画面に戻ります。
5. 「OK」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。保存を確認するためのダイアログボックスが表示されます。
6. 「Yes」をクリックすると、再設定した情報を保存し、「No」をクリックすると上記の設定を取り消します。

プロフィールを編集する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロフィール名」のドロップダウンリストから、プロフィールを一つ選択してください。
2. 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
3. 「OK」をクリックし、上記設定を保存します。確認のためのダイアログボックスが表示されます。
4. 「Yes」をクリックすると、再設定した情報を保存し、「No」をクリックすると上記設定を取り消します。

プロフィールを削除する

1. 「プロフィール名」のドロップダウンリストから、プロフィールを一つ選択してください。
2. 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
3. 「Yes」をクリックすると、再設定した情報を保存し、「No」をクリックすると上記の設定を取り消します。

パケット通信を開始する



をクリックすると、接続の画面が表示されます。 **接続(C)** をクリックすると接続を開始します。



注意 接続できなかった場合は何度かリトライを繰り返すことで接続可能な場合もあります。

3 Windowsユーティリティ操作ガイド

ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。 **切断(D)** をクリックすると接続を終了します。



接続記録

32

通信履歴



をクリックすると、通信履歴が表示されます。



通信集計情報を見る



1. 「通信履歴」の画面で、**通信集計情報(Q)...** をクリックします。
2. 「月別選択」のドロップダウンリストから、「先々月」、「先月」、「当月」の通信履歴が表示されます。
3. 選択した条件でのデータ統計の情報が表示されます。

注意 本履歴は目安であり、実際の送受信データとは異なる可能性があります。

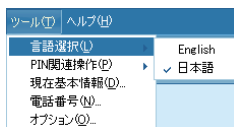
33

関連設定及び情報確認

言語の選択

EMOBILE D01HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。

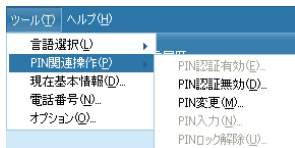
メイン画面より「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。



PIN関連操作

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザがEM chipを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。

お買い上げ時のEM chipは、「PIN認証なし」、PINコード「9999」に設定されています。

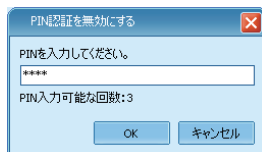
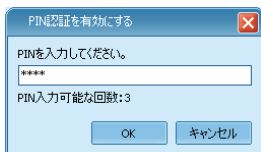


3 Windowsユーティリティ操作ガイド

PINコード認証を有効/無効にする

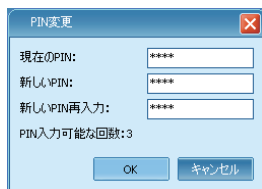
PINコードの認証を有効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときにPINコード認証を要求されます。

- ・メイン画面より、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN認証有効」の順で、PINコード認証を有効にする
- ・メイン画面より、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN認証無効」の順で、PINコード認証を無効にする



PINコードを変更する

1. メイン画面より、「ツール」>「PIN関連操作」>「PIN変更」の順で、選択します。
2. 「PIN変更」の画面が表示されたら、現在のPINコードと新しいPINコードを入力してください。
3. 新しいPINコードをもう一度入力して確認します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



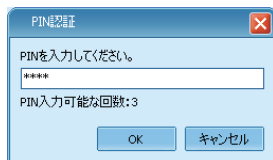
注意

PINコードは4~8桁の数字のみ許容されます。お買上げ時は、「9999」に設定されています。

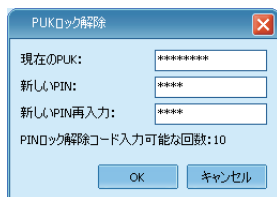
PINコードを入力する

PINコード認証を有効に設定すると、本製品を使用するために、正しいPINコードを入力する必要があります。

1. 本製品をパソコンに接続し、EMOBILE D01HWユーティリティを起動すると、PIN入力の画面が表示されます。
2. PINコードを正しく入力します。
3. 「OK」をクリックすると、認証が完了します。



PINロックを解除する



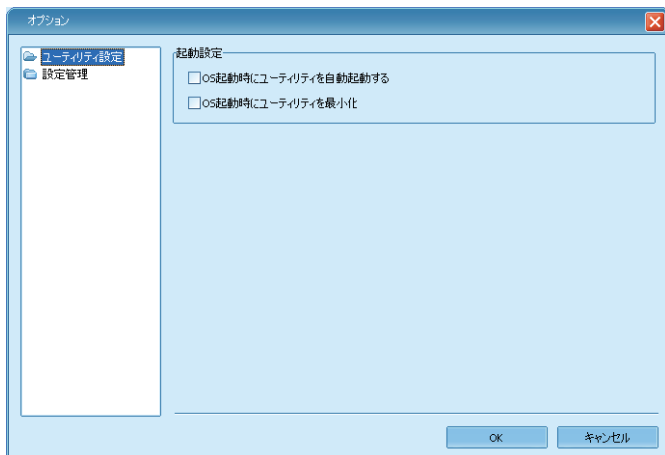
1. EM chipがロックされた場合、PINロック解除の画面が表示されます。
2. PUKコードを正しく入力します。
3. 新たなPINコードを設定してください。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

お願い PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コードが必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）についてはご契約先の問い合わせ窓口までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。ご契約先の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

35

起動モードの設定

ユーティリティ起動時の動作について、下記の2つのモードが選択できます。

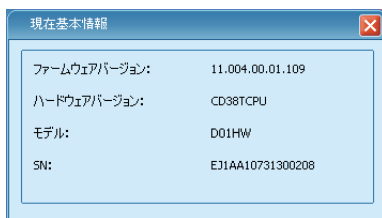


3 Windowsユーティリティ操作ガイド

1. 「ツール」 > 「オプション」をクリックします。
2. ナビゲーションツリーの「ユーティリティ設定」をクリックします。
3. 以下の2つの項目を選択できます。
 - 「OS起動時にユーティリティを自動起動する」を選択すると、OSが起動すると同時にEMOBILE D01HW ユーティリティが立ち上がります。
 - 「OS起動時にユーティリティを最小化」を選択すると、EMOBILE D01HW ユーティリティ起動時にタスクトレイ表示されます。（最小化された状態で起動します）
4. 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

現在基本情報を確認する

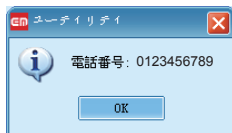
メイン画面より、「ツール」 > 「現在基本情報」をクリックすると、本製品の基本情報を確認することができます。



注意 基本情報は現在使用中の端末に関する情報です。（実際の表示は異なる場合があります）

電話番号を確認する

「ツール」 > 「電話番号」をクリックすると、電話番号の関連情報を確認することができます。



説明 電話番号はお使いの端末により異なります。

4 Mac接続操作ガイド

起動	38
システム環境設定	38
ダイヤルアップについて	40
PIN関連操作	42
PINコード認証を有効/無効にする	42
PINコードを変更する	42
PINコードを入力する	43

4 Mac接続操作ガイド

起動

EMOBILE D01HW 管理ツールを起動する前に本体をパソコンに接続してください。
「アプリケーション」>「EMOBILE D01HW Management Tool」を選択してダブルクリックします。





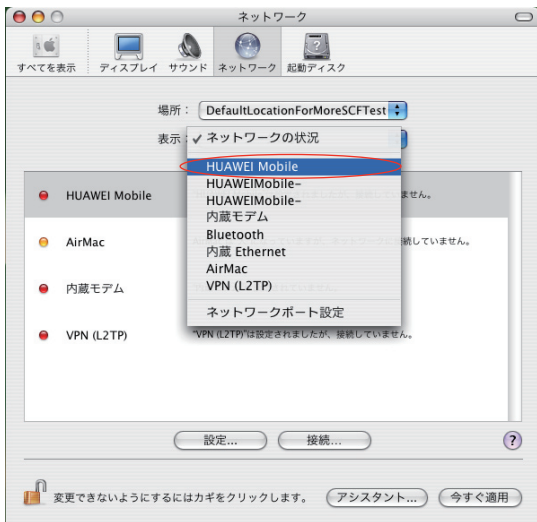
注意

- ・イー・モバイルのネットワークを利用する場合は、APNを「emb.ne.jp」に設定してください。また、他プロバイダをお使いの場合は、ご使用のプロバイダから正確な情報を入手してください。
- ・APNを設定する場合には、まず管理ツールを使って、新たなAPNを入力してから、「システム環境設定」の操作に従い、システム関連のパラメータを再度設定してください。システム環境設定はイー・モバイルのネットワークを利用する場合も必要となります。

システム環境設定

起動後、下記の通りにシステム関連のパラメータを設定する必要があります。

1. 左上にある  をクリックして「システム環境設定」を選択します。「システム環境設定」の画面が表示されます。
2.  ネットワーク をクリックすると、「ネットワーク」の画面が表示されます。
3. 「表示」のポップアップメニューで「HUAWEI Mobile」を選択すると、次の画面が表示されます。



4. 「PPP」をクリックし、表示されるパラメータを設定します。下記設定はイー・モバイルが提供するインターネット接続サービスを使用する場合の設定です。他プロバイダ経由で接続する場合はプロバイダより入手した情報にて設定してください。

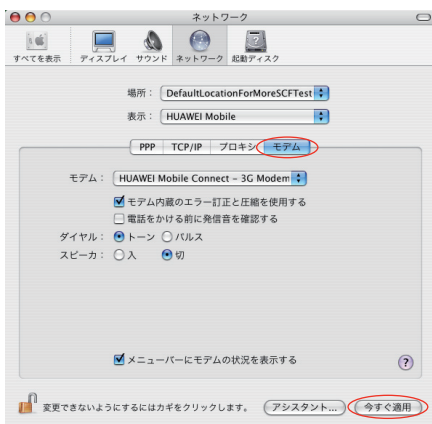


イー・モバイルのネットワークを利用する場合の設定は下記の通りです。

- サービスプロバイダ : emb.ne.jp
 - アカウント名 : em
 - パスワード : em
 - 電話番号 : *99***1#
5. 「今すぐ適用」をクリックして上記の設定を保存します。

4 Mac接続操作ガイド

6. 「モデム」をクリックして下記のパラメータを設定します。



- モデム:
「HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem」を選択します。
「モデム内蔵のエラー訂正と圧縮を使用する」を有効にします。
「電話をかける前に発信音を確認する」を無効にします。
 - ダイヤル
「トーン」を選択します。
 - スピーカ
「切」を選択します。
 - 「メニューバーにモデムの状況を表示する」を有効にします。
7. 「今すぐ適用」をクリックして上記の設定を保存します。

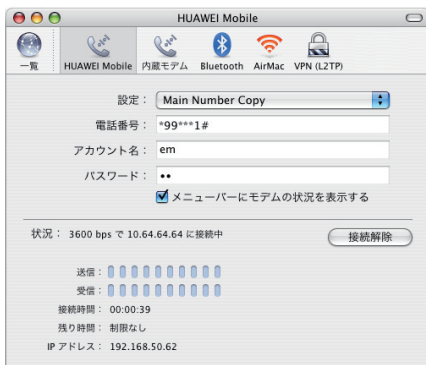
ダイヤルアップについて

「システム環境設定」の完了後、ダイヤルアップによりインターネットに接続することができます。


ダイヤルアップするには、アプリケーションフォルダの内のインターネット接続をダブルクリックするか、「PPP」内の「今すぐダイヤル」ボタンを押します。



1. 電話番号、アカウント名とパスワードを入力し、「接続」をクリックします。
2. 次の画面が表示されたら、ダイヤルアップ完了となります。



再接続する場合には、次の方法でダイヤルアップに接続することができます。


1. 右上にある  をクリックすると、プルダウンメニューが表示されます。



2. 「HUAWEI Mobile」を選択し、「接続」をクリックします。
3. システムの右上のタスクトレイに接続時間が表示されたら、接続完了となります。



説明

接続終了する場合には、ダイヤルアップの画面を開き、「接続解除」を押すか、 アイコンをクリックし、プルダウンメニュー中の「接続解除」をクリックします。

4 Mac接続操作ガイド

PIN関連操作

メニューバーの「EMOBILE D01HW 管理ツール」から、PIN関連操作が可能です。



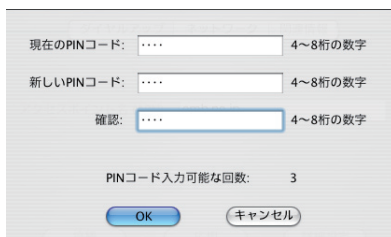
PINコード認証を有効/無効にする

PINコード認証に関する動作を設定することができます。認証を一旦有効にすると、本製品を使用する際にPINコードを入力する必要があります。

- PINコード認証を有効するには：「PIN関連操作」 > 「有効」の順に選択します。
- PINコード認証を無効するには：「PIN関連操作」 > 「無効」の順に選択します。



PINコードを変更する



1. 「PIN関連操作」 > 「変更」の順に選択します。
2. 現在のPINコードと新しいPINコードを入力します。
3. 新しいPINコードをもう一度入力して確認します。
4. 「OK」をクリックして変更が完了します。

注意

PINコードは4～8桁の数字のみ許容されます。お買上げ時は、「9999」に設定されています。

PINコードを入力する

PINコード認証が有効になっている場合、本製品を利用するには、正しいPINコードの入力が必要となります。



1. EMOBILE D01HW Management Toolを実行すると、「PIN認証」の画面が表示されます。
2. PINコードを正しく入力してください。
3. 「OK」をクリックして認証が完了します。

注意

PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コードが必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）についてはご契約先の問い合わせ窓口までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。ご契約先の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

5 故障と思われる前に

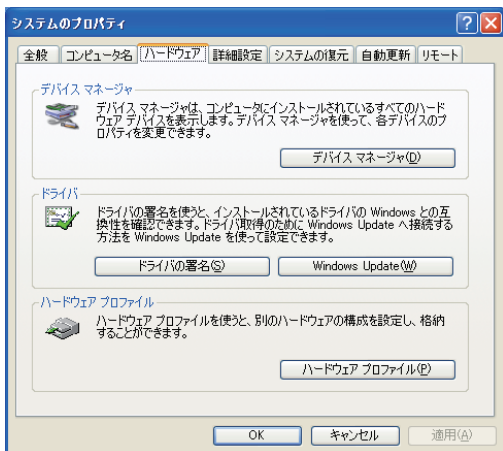
症状	参照ページ
1. パソコンが本製品を認識しない。	45
2. WindowsのOSの環境にて、本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない。	46
3. インターネットへの接続が失敗した。	46
4. 通信がすぐに切れる。	47
5. 通信速度が遅く感じる。	47
6. PINコードを忘れた。PINロック解除コードを知らない。 EM chipが完全ロック状態である。	47
7. EM chipが識別されない。	47

1. パソコンが本製品を認識しない。

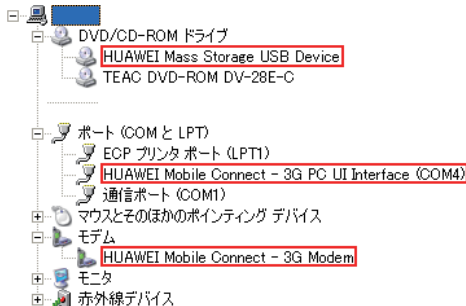
1. 本製品を正しくパソコンに接続しているかどうかを確認してください。
2. 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

- WindowsのOSの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

1. 「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択すると、次の画面が表示されます。




2. 「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックし、線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COMポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



5 故障と思われる前に

- MacのOSの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。



1.  をクリックしてください。
2. 「ls /dev/tty.*」のコマンドを入力します。
3. 下記の情報が表示されることを確認してください。

```
/dev/tty.Bluetooth-Modem      /dev/tty.HUAWEIMobile-Modem  
/dev/tty.Bluetooth-PDA-Sync   /dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui  
/dev/tty.HUAWEIMobile-Diag    /dev/tty.modem
```

2. WindowsのOSの環境にて、本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない。

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、30秒程度お待ちください。

一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、「ハードウェアの安全な取外し」機能を利用して、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。


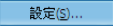
なお、自動起動できない場合には、本製品をパソコンに接続したまま、付属のCD-ROMを挿入して、ディスク内の¥EMOBILE_D01HW¥Windows utilityにあるSetup.exeを手動で起動してください。

3. インターネットへの接続が失敗した。



サービスエリア内であることをご確認ください。

- 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

- WindowsのOSの場合、ネットワークの関連設定を確認する手順。

1.  をクリックします。
2.  をクリックします。
3. ナビゲーションツリーの「設定管理」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

- MacのOSの場合、ネットワークの関連設定を確認する手順。

1. 左上にある  をクリックし、「システム環境設定」を選択します。
2.  をクリックすると、「ネットワーク」の画面が表示されます。
3. 「表示」のポップアップメニューから、「HUAWEI Mobile」を選択し、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

4. 通信がすぐに切れる。

1. 本製品とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。
2. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
3. 本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
4. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

5. 通信速度が遅く感じる。

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

6. PINコードを忘れた。PINロック解除コードを知らない。EM chipが完全ロック状態である。

ご契約先の問い合わせ窓口にお問い合わせください。

7. EM chipが識別されない。

1. EM chipが変形していないことを確認してください。
2. EM chipの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
3. EM chip（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
4. ご契約先の問い合わせ窓口にお問い合わせください。

6 付録

主な仕様	49
保証とアフターサービス	50

主な仕様

製品名	D01HW
外形寸法	89.4mm × 42.6mm × 14.5mm
質量	約40g
インターフェイス	USB 1.1/2.0 ※但し、USB2.0 Highspeedは非対応
消費電力	通信時最大：約2.5W 通信時平均：約1.5W 待機時：約0.25W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：-10～+55℃ 保管温度範囲：-20～+65℃
制御コマンド	Hayes標準ATコマンドに準拠
対応周波数	上り：1749.9～1764.9MHz 下り：1844.9～1859.9MHz
通信方式	W-CDMA/HSDPA

保証とアフターサービス

【保証について】

- お買い上げいただくと、保証書がついています。ご購入時にお買上げ日、販売店が記入されていることをよくお確かめの上、保証書の記載内容を熟読いただき、大切に保管してください。
- 保証内容については保証書に記載されております。

【修理について】

- 修理を依頼される場合、この取扱説明書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、ご契約先のお問い合わせ窓口までご相談ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

ご注意

- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについては当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

【補修用部品】

本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

MEMO

Lined writing area consisting of multiple horizontal blue lines on a white background.

〈 お問い合わせ先 〉

イー・モバイル カスタマーセンター



0120-736-157

受付時間 9:00~21:00 (年中無休)

ホームページ <http://emobile.jp/>



発売元名：イー・モバイル株式会社

製造元名：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

発行年月：2007年 6月 第1版

